

日本財団

みらいの

福祉施設建築

プロジェクト



新しいチャレンジ

日本財団が2021年に開始した助成プログラムです。みらいのまちと福祉のためにぜひチャレンジしてください。



申請は協働で

ポイントは福祉と建築のコラボレーション。申請は事業実施団体と設計者の協働によって行っていただきます。



最大補助率 80%

1事業あたりの補助率は最大80%。福祉実践をさらに前へ進めるための取り組みを全力でサポートします。

第4回 募集期間

2024年

6/3 (月)

9/4 (水)

これからの社会に必要とされる福祉とは——？

日本では今、福祉のあり方が改めて問われています。これまで利用者と地域の人たちとの間に存在していた境界線を取り払い、福祉そのものが地域の日常的な風景の中に溶け込んでいくように。「日本財団 みらいの福祉施設建築プロジェクト」では建築デザインを重要な要素として位置づけ、地域で暮らす人たちに愛され、多様な人の日常を支える福祉拠点のプランを募集します。みなさんと共に、福祉と地域のみらいをつくっていくことを目指しています。



日本財団 미래의福祉施設建築プロジェクト

現在の日本では、少子高齢化が進み、家族や地域コミュニティのつながりが希薄になるなど、社会構造の変化が加速しています。それに加えて「個」の尊重、多様性の受容が求められるなど、人々の価値観や時代の空気感も変わりつつあり、社会における福祉のあり方が改めて問われています。日本財団は60年以上にわたり、時代の変化をいち早く捉えて福祉分野におけるさまざまな支援に取り組んできました。だからこそ私たちは今、福祉のあり方を根本から見直し、未来に向けてアップデートする必要性

を感じています。その実現を目指すためには、地域づくりの視点が不可欠です。これまで利用者と地域の人たちとの間に存在していた境界線を取り払い、福祉そのものが地域の日常的な風景の中に溶け込むような活動が求められています。本プロジェクトでは、みなさんと共に福祉と地域のみらいをつくっていくことを目指します。建築デザインを重要な要素として位置づけ、地域で暮らす人たちに愛され、多様な人の日常を支える福祉拠点のプランを募集します。

第4回 募集概要

ここでは要点のみご案内します。詳細は特設サイトでご確認ください。

募集期間

2024年6月3日(月) 11:00
～ 2024年9月4日(水) 17:00

助成決定

2025年3月頃

対象団体

日本国内にて以下の法人格を取得している団体

- 一般財団法人
- 一般社団法人
- 公益財団法人
- 公益社団法人
- 社会福祉法人
- 特定非営利活動法人

対象事業

福祉事業を行う施設や事業所の建築関連事業

(新築/改修・増築等/外構工事)

※ 福祉事業とは、社会福祉法に定める第一種社会福祉事業および第二種社会福祉事業を指す

※ 同建物内に制度外のものが含まれている、複数の制度を活用しているなども可。全体が一体のプランであれば隣接する複数の建物が含まれていても可

助成額

上限金額 …… 事業規模に見合う適正な金額を助成
最大補助率 …… 80%
助成件数(目安) …… 10事業程度

申請条件

- ① 事業実施団体と設計者が協働すること
- ② 本プロジェクトの趣旨に沿ったものであること
- ③ 募集要項の記載内容を遵守すること

申請方法

本プロジェクト特設サイトで募集要項をダウンロードし、詳細を確認のうえ、申請してください。
事業実施団体による各種書類の提出と、設計者による設計デザイン案の提出が必要です。

審査方法

1次～2次審査：
日本財団および審査委員による書類審査
(募集締切後～2024年11月頃)
最終審査：
事業実施団体と設計者によるプレゼンテーション
(2024年12月15日[日])

審査委員



審査委員長
篠原 聡子 しのはら さとこ
建築家/空間研究所/日本女子大学学長



駒田 由香 こまだ ゆか
建築家/有限会社駒田建築設計事務所



仲 俊治 なかとしはる
建築家/仲建築設計スタジオ共同代表



秋山 正子 あきやま まさこ
認定NPO法人マギーズ東京センター長/
ケアーズ白十字訪問看護ステーション統括所長



櫛引 久丸 くしびき ひさまる
北海道済生会常務理事



恒松 大輔 つねまつ だいすけ
全国自立援助ホーム協議会事務局長/
自立援助ホームあすなろ荘ホーム長



吉倉 和宏 よしくら かずひろ
日本財団 常務理事



新たな学びと交流の
「ミーティング」にも
ぜひご参加ください

日本財団 未来の福祉施設建築ミーティング

フォーラム

2024年7月6日(土)
スクランブルホール(東京都渋谷区)

本プロジェクト審査委員や採択事業者、全国でユニークな活動を行っている方々などをお呼びし、みんなでこれからの福祉施設を考える多彩なプログラムを予定しています。福祉事業者や建築家との交流の機会もあります。ぜひご参加ください。

※リアルタイムのオンライン配信あり

ツアー

2024年7月7日(日)
「深川えんみち」(東京都江東区)

本プロジェクト第1回にて採択となった、社会福祉法人聖救主福祉会が運営する「深川えんみち」の事例から、福祉施設計画のヒントを得る現地ツアーを開催します。 ※参加人数制限あり

スタディ

2024年7月に全2回のオンライン開催を予定

詳細は本プロジェクトの特設サイトで

募集要項や申請に必要な各種様式、これまでの助成決定事業者や審査委員のインタビューの動画などを順次アップします。募集や助成に関する「よくある質問」や「ミーティング」の情報もこちらから。



fukushi-kenchiku.jp

「日本財団 未来の福祉施設建築プロジェクト」
は、日本財団が運営しています。

